

## 2026年「二十歳の祝賀祭」市長メッセージ

ただいまご紹介いただきました多摩市長の阿部裕行です。

「多摩市二十歳の祝賀祭」にご出席されました皆さま、本日は誠に  
おめでとうございます。

この祝賀祭は、多摩市内にある中学校を卒業された皆さんにより、  
実行委員会を結成し、幾度も会合を重ね、本日の祝賀祭を  
迎えられました。

私は、この手作りによる「多摩市二十歳の祝賀祭」は多摩市らし  
さを感じる、まさに多摩市の誇りと思っています。改めて準備  
いただいた20人の実行委員の皆さんに感謝申し上げます。

昨晩はぐっすりと眠れましたか。着付けその他の準備で早朝  
から動かれた方も多かったのではないのでしょうか。

皆さんの中には久しぶりにパルテノン多摩に来られた方もお  
られると思います。大改修を行ってから今年で4年目を迎えます。  
本日のような式典や歌舞音曲など多摩市内外の皆様にご利用  
いただいています。音響が素晴らしいとの評価もいただいています。  
また、この間、年間100万人が訪れる多摩中央図書館がオープンし、  
昨年4月には、大型遊具やカフェも備えた多摩

中央公園がリニューアルオープンし、多摩センター界隈は大きく変わりました。聖蹟桜ヶ丘の多摩川河川敷には駅から歩いていける導線を整えた「せいせきカワマチ」がオープンし 2 年が経とうとしています。毎週、土日にはフードカー、クラフトショップ、などが軒を並べる様々なイベントが開催されるようになりました。ぜひ、機会があれば足を延ばしてみてください。

さて、米国のトランプ大統領は、1 月 3 日、ベネズエラに軍事作戦を強行し、現職の大統領夫妻を米国国内法により逮捕・拘束するという、異常事態が発生しました。私は、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ攻撃など、それぞれの国の主権を脅かす行為や市民に対する無差別なテロ行為が頻繁に起きている現代の社会を憂えます。

いま、世界には、自国ファーストという嵐が吹き荒れています。確かに麻薬の密輸はじめ凶悪な犯罪は許されません。しかし、その解決のために国連があり、国際的な捜査連携があり、国際司法裁判所があります。気に入らないという理由で武力による制裁が当たり前になるのであれば民主主義などなかった中世の時代に逆戻りです。世の中に正義の戦争などありません。

株式会社サンリオの創業者である辻信太郎さんは「みんなが仲良くなるための仕事をしよう」と平和へのアプローチに挑戦し続けています。本日の「二十歳の祝賀祭」にもハローキティがサプライズで登場するかもしれません。ハローキティは戦わない、争わないことを最も大切に、「みんななかよく」を実践しているサンリオを代表するキャラクターであり多摩センター親善大使でもあります。戦争を二度としない、平和を大切に、の声を心の中に灯し続けましょう。

地球沸騰化も既にティッピングポイントを超えたとする専門家もおられます。夏の猛暑はさらに長期化し、雨が降れば線状降水帯などの激しい豪雨となったり、乾燥地帯の拡大による猛烈な山火事など気候危機は地球で生息する全ての動植物に大きな影響を与えています。

技術進歩、特に情報技術の発展も見すごせません。AI もすっかり、日常の情報収集ツールとして定着しました。便利に活用されている方も多いことでしょう。しかし一方で、情報のるつぼとなっている SNS の中で、何が真実、事実なのか、正しい情報を見極める力が一層求められています。

皆さんは昨年の参議院選挙では投票されましたか。本年、4月には多摩市長選挙と市議会議員補欠選挙が行われます。衆議院の解散総選挙もいつ行われても不思議ではありません。AI や SNS の情報だけに振り回されず、自分で見て、聞いて、経験したことから冷静に考えて、貴重な一票を行使してください。皆さん一人一人の行動が世の中を変えます。変えられます。

結びに、二十歳を迎えられた皆さん。どんな困難でも、それを乗り越えていけば、必ず明るい未来が待っています。そう信じて、希望を描いて大きな第一歩を踏み出してください。私は皆さんのチャレンジを精一杯応援します。

本日はまことにおめでとうございます。

多摩市長 阿部裕行